参　考

＜　平成25年度科学技術関係予算概算要求の主な項目　＞

（億円）

事　業　名	アクション プラン提案施策	特別重点要求／重点要求	25年度概算要求額	24年度予算額	増減額
○グリーンイノベーション					
【※未来開拓研究】					
※再生可能エネルギー貯蔵・輸送等技術開発	○	○	28.5	-	新規
※未利用熱エネルギーの革新的活用技術研究開発	○	○	39.5	-	新規
※革新的新構造材料等技術開発	○	○	69.7	-	新規
※グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤技術開発（革新的触媒・次世代蓄電池材料）	○		19.8	16.5	+3.3
※次世代自動車向け高効率モーター用磁性材料技術開発	○		30.0	20.0	+10.0
※超低消費電力型光エレクトロニクス実装システム技術開発	○		26.0	28.0	-2.0
・スマート・モビリティ・デバイス開発プロジェクト	○		19.5	-	新規
・革新的超低消費電力型インタラクティブディスプレイプロジェクト	○		10.0	-	新規
・低炭素社会を実現する新材料パワー半導体プロジェクト	○		21.3	19.3	+2.0
・低炭素社会を実現する超軽量・高強度革新的融合材料プロジェクト	○		17.4	9.5	+7.9
○ライフイノベーション					
・個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発	○	○	81.0	-	新規
・医療用超伝導加速器システム研究開発	○	○	37.0	-	新規
・ロボット介護機器開発・導入促進事業	○	○	32.6	-	新規
・がん超早期診断・治療機器総合研究開発プロジェクト	○		15.0	11.0	+4.0
・幹細胞実用化に向けた評価基盤技術開発プロジェクト	○		9.4	11.0	-1.6
○国境を超えたオープンイノベーションの加速					
・日米等エネルギー環境技術研究・標準化協力事業	○		10.0	6.0	+4.0
○産学官連携の促進、人材育成等の研究開発基盤の整備					
・産学連携評価モデル・拠点モデル実証事業			5.0	-	新規
・中長期研究人材交流システム構築事業			1.5	-	新規
・イノベーション拠点立地推進事業		（復興枠）	81.8	140.0	-58.2

３－１．未来開拓研究

１．リスクの高い中長期的テーマ

○短期の対策に加え、事業化まで10年を超えるような、**リスクが高い研究開発を国が主導**

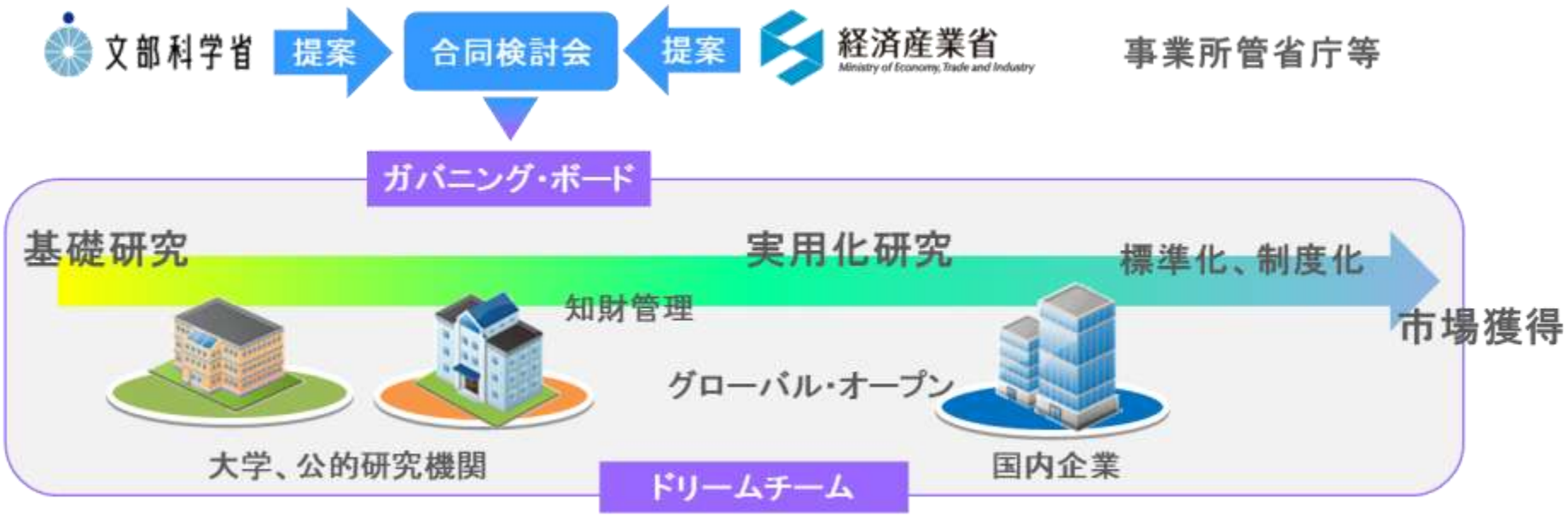
○エネルギー・環境制約など、抜本的な対策が必要な分野に集中投資

２．省庁の枠を超えた連携

○経産省、文科省の局長級をヘッドとする**合同検討会**で連携テーマを設定

○両省のプロジェクトを一体的に運営する**ガバニング・ボード**を設置、**基礎から事業化まで一気通貫**

３．ドリームチーム

○技術と事業の両面で世界に勝てる産学官**ドリームチーム**（国益確保を前提に外国企業の参加も検討）

○事業化促進のための適切な知財管理